



だい しおいら
大すき汐入

がっこう
9月号

ふく すまいり おも
膨らませよう、「スマイリしおいら」の思い

こうちやう おぐる ゆうこ
校長 小黒 裕子

もうしょ 猛暑はいつまで続くのか、き 気にしているのは大人だけかもしれません。かだん 花壇のひまわりはぴん
と立ち、「夏は私たちの季節だよね。」「素敵 な花を咲かせているね。」「あなたこそ花びらの黄色
が鮮やかでいいね。」「とうれしそうにおしゃべりをして、暑さを楽しんで います。子ども
たちも、ひまわりのように暑さをものともせず げんき がっこう もど 元気に学校に戻ってきました。ともだち きやうしよくいん
地域の方とたくさんお話を して なご みと あ 豊かに学んでいってほしいと 思います。

はなし なつやす もど がっこう すいえいこうりゆうかい かんせいちゆうがっこうぶろ っくよこはま かいぎ きやうじ
話は夏休みに戻ります。学校では水泳交流会や寛政中学校ブロック横浜こども会議の行事
がありました。いりふねしやうがっこう すいえいこうりゆうかい ねんせい きぼうしや さんか いっしょ
練習し刺激を受け合い、泳力を 高め ていきました。こんなに泳げるようになったと じしん おどろ
き、うれしさにあふれていた 子どもの言葉を聞いて、私 もうれしく なりましたし、貴重な経験
の場として4年ぶりに 形 を変えて実施できたことは意義深いこと である と思 いました。子ども
かいぎ ねんせい じどうじっこういん めい ちゆうがくせい いりふねしやうがっこう みな いけん しげき う
会議では、6年生の児童実行委員の3名は、中学生、入船小学校の皆さんの意見に刺激を受
け、よりよい学校づくりのために今後の委員会活動につなげていこうという感想が聞けました。
これからの児童会活動も楽しみです。

ちいき うしおだせいぶちく のうりようさい おのちやうれんごうち くぼんおど せいだい おこな こ
また、地域では潮田西部地区納涼祭、小野町連合地区盆踊りが盛大に行われ、子どもたちの
えがお がたくさん見られました。こうした行事の伝統が復活し、つづ 続いていくことで、子どもたちは
ゆたかにまちの方とつながっていきます。今 後の学校の教育活動でも、地域の皆様にはご協力
を いただき たい と思 います。どうぞよろしく 願 います。

が づ ぜんき じき こ
さて、8・9月は前期のまとめの時期です。子どもたちは、がくしゆうたんげん きやうか ねんかん
けいかく がっきゅうもくひやうどう なに たいせつ じから
計画、学級目標等で、何を大切にしたいのか、どんな力をつけたいかについて、ゴールを
みす かんが たと あ ちやれんじりよく かいけつ へんか
見据えて考えてきました。例えば、「たすけ合いの力」「チャレンジ力」「解決する力」「変化す
ること」「団結力」「集中力」「下級生に優しく」「あいさつ」「学校全体を巻き込んだ学習を
したい」「自分にもまちにも役に立つ学習がしたい」などです。これらを目指している汐入の子
どもたちの活動、一緒に考え、支え、導く先生方の指導が再開します。その学年の振り返し
ちてん じぶん がくねん じつげん ふ かえ た ほうほう
地点、自分は、学年では、どこまで実現できたか振り返ることで、足りないところをどんな方法
で行ったらいいのか考え、できた子どもは自信をもって次のステップに進んでいってほしいと
おも っています。「自分づくりパスポート」等で、自分の決めためあてに向かっ て何をどのように
まな ぶ かえ つぎ かつどう こ
学んできたかを振り返り、次の活動につなげていってほしいです。そして、子どもを ちゆうしん
て「スマイリしおいら」の思いを学校に関わる全ての人たちで膨らませてい きましょう。